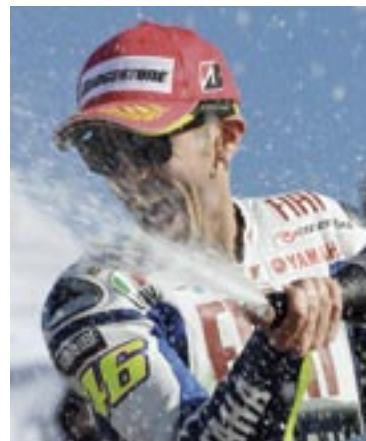


レース活動



「2009 MotoGP」第17戦バレンシアラウンド
で年間チャンピオンを決定したフィアット・
ヤマハ・チームのバレンティノ・ロッシ選手

「2009 MotoGP」第17戦
バレンシアラウンド

2009年、国内外のレースでヤマハ勢が大活躍

YAMAHAの存在を世界の人々に大きくアピールしていく活動として、当社は、世界中でさまざまなレースにチャレンジしています。2009年度は、国内外のモーターサイクル・レースでヤマハ勢が大活躍した記念すべき年となりました。

世界最高峰のモーターサイクルロードレース「MotoGP(モト・ジープー)」において2年連続で、ライダー、チーム、コンストラクターの3部門完全制覇を達成するとともに、モトクロスレースの最高峰「モトクロス世界選手権MX1」でも、ライダー、コンストラクターの2部門のチャンピオンに輝きました。そのほか、「ワールド・スーパーバイク」「ワールド・スーパースポーツ」「AMAスーパークロス」でもライダーチャンピオンを獲得しました。



インドネシアで開催された第7回
「ヤマハ・アセアンカップレース」



「2009モトクロス世界選手権MX1」第2戦ブルガリアラウンド

一方、「全日本選手権」でも、ロードレース、モトクロス、トライアルにおいて史上初となる2年連続3冠を達成しました。

また、アセアン地域では、2003年からワンメイクの「ヤマハ・アセアンカップレース」を開催するなど、モータースポーツの普及にも尽力しています。

創業当時よりレース活動を通じて脈々と受け継がれているチャレンジ精神は、モノ創りの原点であるとの認識のもと、当社はレース活動を技術開発の重要な要素としてとらえ、そこで得られる経験や、ノウハウを企業活動全般にフィードバックし、その質の向上をはかっていくという企業文化を有しています。